

■ 自閉症 e サービス 全国共通「年間パス」(2022年度)

- ◆年間パスは、自閉症 e サービス全国ネットが提供する「全国プログラム」、及び地域ユニットで開催される「ローカルプログラム」に利用できる全国共通のメンバーシップ制度です。
- ◆年間パスがあると、2022年度「全国プログラム」をすべて「パスあり」価格で受講できます。各地域の「ローカルプログラム」についても、原則「パスあり」料金が適用されます(一部、適用外のプログラムがあります)。
- ◆年間パスの有無にかかわらず、各講座・ワークショップの申込みはその都度必要になります。

「年間パス」は3種類あります。

	料金 (税込)	
個人パス	13,000円 2022年6月末 受付終了	個人(お一人)で活用いただけるパスです。 〔個人名の年間パスID×1人〕 eサービスでは年間を通じて研修を受講する方を応援します。年間パスを取得すると、「全国プログラム」の基本講座(ベーシック&ステップアップ)はすべて無料、その他のプログラムも「パスあり」価格で受講できます。
5人パス	55,000円 2022年6月末 受付終了	職場やお友だちグループで活用いただけるパスです。 〔個人名の年間パスID×5人まで〕 個人パスを最大5名登録できます。所属先が違う方々でも構いません。一緒に学びたいお仲間同士でぜひどうぞ。
機関連携 パス 10人分 新設!	110,000円 通年で申込可	自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を結んだ機関・団体を対象に、10人までの個人パスに、7回分の基本講座オンデマンド版が無料で視聴できるようになります。その他特典あり。 〔個人名の年間パスIDと基本講座オンデマンド版(7回)が無料のセット×10人まで〕 (さらに5名まで追加可 +11,000円/人)

【年間パスの注意点】

- ・年間パスを途中解約されても返金できませんので、予めご了承ください。
- ・5人パスと機関連携パスでは、年度途中で登録者を変更することができます。その場合、変更手数料2,200円(税込)/回がかかります。
- ・登録者以外への譲渡、貸与はできません。パスの流用が発覚した場合は「一般」料金をいただきます。
- ・集合研修の場合、当日、必ず年間パスIDを受付でご提示ください。

■ 年間パスをお持ちでない場合

- ・年間パスをお持ちでない場合は、「一般」料金での受講となります。
- ・受講者を選考する場合は、年間パスをお持ちの方を優先させていただきます。



機関連携パス (新設)

自閉症 e サービス全国ネットは、自閉症支援のネットワークを展開していくために、全国各地の支援機関とパートナーシップ協定を結び、機関連携の可能性を広げます。その一環として、2022年度、年間パスの中に新たに「機関連携パス」を設けることにしました。

- ★対象：パートナーシップ協定を結んだ機関（通年で申込可）
- ★内容：個人パスと基本講座オンデマンド版（7回）セット、10人まで登録可（さらに5名まで追加可 +11,000円/人）
- ★料金：110,000円（税込）
- ★特典：オンライン講師派遣を33,000円/回で利用可（通常は44,000円/回）

◎機関連携パスは次のようなニーズに応えます。

- ・事業所や法人全体で自閉症支援のスキルを高めたい
- ・オンデマンド版を活用して、じっくりと学習したい
- ・年間パスを活用しながら、地元地域でもオンライン講座を開催したい
- ・オンラインケース会議に e サービス認定コンサルタントも参加してほしい

◎機関連携パスはお得！（5人パスで10人登録・視聴すると、以下の料金）

- ・5人パス×2セット・・・88,000円（早割） 110,000円（通常）
- ・基本講座オンデマンド版（全7回）・・・7,700円×10人＝77,000円

<パートナーシップ協定とは>

自閉症 e サービスの基本理念である、“自閉症支援を生活のすみずみに”に賛同していただける支援機関と、自閉症 e サービス全国ネットとがパートナーシップ協定を結び、それぞれの特色・強みを活かして柔軟に連携して活動することを目的としています。パートナーシップ協定自体に費用はかかりません。具体的な連携については、双方が協議して「実施要項（実施プラン）」を作成します。

お問合せ・お申込みはこちら

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ

<http://www.jiheishou-e.com/>

■ 自閉症 e サービス 機関連携パス（2022年度） Q&A

Q1：2022年度「機関連携パス」を申し込むには、どのようにすればいいですか？

A1：「機関連携パス」は、自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を締結した機関・団体が利用できます。e サービス全国ネットHPからお申込みください。

Q2：「機関連携パス」の登録者リストはどのように決めればいいですか？

A2：e サービス全国ネットHPから「機関連携パス」を10人まで入力登録できます。登録者のリストは申し込まれる機関・団体が任意に決めていただいて構いません。所属のスタッフや利用者家族などを想定しています。先に「機関連携パス」（10人分）を購入し、後日、登録者を確定していただいても構いません（この場合、別途の料金は発生しません）。登録者お一人ずつに年間パスIDが発行されます。

Q3：「機関連携パス」で10人を超えて登録したいときはどうしたらいいですか？

A3：e サービス全国ネットHPからは10人まで入力登録できます。10人を超えて追加される場合は、e サービス全国ネット事務局に別途お申込みください。さらに5名まで追加可能です。この場合、11,000円/人の追加料金が発生します。

Q4：「機関連携パス」の登録者を、途中で変更したい場合はどうしたらいいですか？

A4：最初に登録した方（年間パスID発行済みの方）を、年度途中で変更する場合は、「機関連携パス」代表者または当該の年間パスID保有者から、e サービス全国ネット事務局に、変更希望のご連絡をください。変更手数料として2,200円/回が発生します。

Q5：年度途中で「個人パス」「5人パス」から「機関連携パス」に切り替えることはできますか？

A5：申し訳ありませんが、年度途中で年間パスの種類を変更することはできません。一度解約して、別のパスを申し込みいただくこととなります。年度途中で年間パスを解約されても、返金はありませんのでご注意ください。

Q6：「機関連携パス」には基本講座のオンデマンド版が含まれていますが、オンデマンド版はいつでも視聴できますか？

A6：「機関連携パス」をお持ちの方は、基本講座（7本）のオンデマンド版を無料で視聴できます。各オンデマンド版の案内を確認し、その都度、HPからお申込みください。視聴のためのパスワードを、各申込者にお送りします。原則、オンデマンド版は、2週間の視聴期間になります。

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX：06-6777-2624
e-mail：e.service.jimukyoku@gmail.com（メールでお問合せください）
HP：http://www.jiheishou-e.com/

自閉症 e サービス全国ネット 2022年度
パートナーシップ協定 同意書
(メール添付用 : パスワード設定し、送信)

送信先 e.service.jimukyoku@gmail.com

- 必要事項を入力し、メール添付で全国ネット事務局に送信してください。
- ファイルデータを保護するため、ファイルにパスワード設定していただき、別メールでパスワード（同意書作成者が設定）を全国ネット事務局にお送りください。
- 同意書を受信後、全国ネット事務局より、連絡担当者を確認のご連絡をいたします。
- その際、正式な協定書をお送りしますので、機関代表者の記名・捺印をお願いします。

パートナーシップ協定の内容を確認の上、一般社団法人自閉症 e サービス全国ネットとの協定締結に同意します。

令和 4 年 月 日

機関名 :
(連絡担当者 :)

住所 (都道府県より記載してください) : 〒

電話 :

e-mail :

H P 相互リンク用 URL : https:

* 自閉症 e サービス全国ネット H P に、協定機関として私たちの機関表記及びサムネイル画像の掲載を許可し、私たちの H P と相互リンクを貼ることに同意します。

※この申込書は、個人情報保護法にのっとり、eサービス事業以外には使用いたしません。

※必要に応じて、各地域の e サービス事務局と情報共有させていただきます。

※メイン登録された地域 e サービスより、随時「ローカルプログラム」をご案内いたします。

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局 (谷町オフィス)

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX : 06-6777-2624
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com (メールでお問合せください)
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット 2022年度 パートナーシップ協定書（原文） （内容をご確認の上、同意書を送付してください）

「自閉症支援を生活のすみずみに」を目指すためのパートナーシップ協定書

（以下、甲）と、一般社団法人自閉症 e サービス全国ネット（以下、乙）は、「自閉症支援を生活のすみずみに」という趣旨に賛同し、下記のとおり事業連携協定を締結する。

（目的）

第 1 条 本協定は、甲及び乙が相互に緊密な連携を図り、双方が有する情報やネットワークなどの知的・人的資源を活用しながら、甲乙が活動するフィールドにおける人材育成事業や広報啓発活動について協働で取り組み、「自閉症支援を生活のすみずみに」の理念を推進することを目的とする。

（連携事項）

第 2 条 甲及び乙は、次の事項に関する活動において連携して取り組むものとする。

（1） 甲及び乙が主催・協力する人材育成事業に関すること。

（2） 甲及び乙が主催・協力する広報啓発活動に関すること。

（3） 前号各号に掲げるもののほか、甲及び乙が必要と認める事項に関すること。

2 甲及び乙は、前項各号に掲げる事項を効果的に実施するため、定期的に協議を行うものとする。また、連携事項の詳細については、甲乙合意の上、実施要項を作成する。

3 甲及び乙は、本条に定める事項の一部を、甲乙の協議により甲及び乙の関連団体に参加協力を呼びかけ、広域連携を組んで活動することができる。その場合、実施要項において、各当事者の役割及び責任範囲その他の必要な事項を定めるものとする。

（機密の保持）

第 3 条 甲及び乙は、本協定に関して知り得た情報を外部に漏らしてはならない。本協定の効力が失われた後も同様とする。

2 前項の規定にかかわらず、事前に相手方の承諾を得た場合、甲及び乙は、それ以外の者に対し本協定に関して知り得た情報を提供することができるものとする。

3 甲乙との広域連携に参加する関連団体においても、第1項・第2項を適用する。

（協定内容の変更）

第 4 条 甲又は乙のいずれかが、協定内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上、必要な変更を行うものとする。

（期間）

第 5 条 本協定の有効期間は、協定締結の日から令和5年3月31日までとする。ただし、本協定の有効期間が満了する 1 月前までに、甲又は乙から書面による変更又は解約の申出がないときは、本協定は更に次年度に延長するものとし、その後も同様とする。

（協定の解除）

第 6 条 甲及び乙は、連携協定に関する合意内容を遵守するものとし、これに違反した場合は本協定を解除することができる。

（疑義等の決定）

第 7 条 本協定に定めのない事項又は本協定の内容に関して疑義が生じたときは、甲乙協議の上、定めるものとする。

本協定の締結を証するため、本書 2 通を作成し、甲乙署名押印の上、各自 1 通を保有する。

年間パス登録と受講までの流れ

- ①年間パスを希望する方は、自閉症 e サービス全国ネットホームページからお申込みください。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

折り返し、年間パス受付（仮登録）メールをお送りします。



- ②下記のいずれかの方法で、年間パス料金（税込）をご入金ください。
（実際の入金日で早割価格の適用を確認します）

* 2022年6月末受付終了 ■ 個人パス：13,000円 ■ 5人パス：55,000円
* 通年 ■ 機関連携パス：110,000円（個人パスと基本講座オンデマンド版10人分）

クレジットカード 銀行振込
・登録の個人名・代表者で振込み。または、申込時に記載した所属の機関・団体名で振込んでください

パス登録から年間パスへの登録・発行までに1週間程度かかる場合があります。
※年間パスを途中解約されても返金はありません。



- ③年間パスID（本登録）をメールでお送りします。
* 自閉症 e サービス全国ネット事務局より、年間パスIDを通知します。また、年間パスの方には、「レジュメ・ワークシート集基本講座編」のPDFデータが無料でダウンロードできるようになります。



- ④全国ネットホームページより希望するセミナー等にお申込みください。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

* 各地域の「ローカルプログラム」については、各地域ユニットにお問合せください。
* 年間パスをお持ちでない方は、「一般」価格での受講となります。

自閉症 e サービス
全国ネット



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）

〒542-0062 大阪市中央区上本町西3-3-28 FAX：06-6777-2624
e-mail：e.service.jimukyoku@gmail.com（メールでお問合せください）
HP：http://www.jiheishou-e.com/